

『建設物価 建築費指数<sup>®</sup>』

## 2025 年 10 月分の指数データを公表

一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：白土昌則）では、同会ホームページにて毎月公表している『建設物価 建築費指数』について、2025 年 10 月分の指数データを **2025 年 11 月 10 日 13:00 より公表**いたします。

建築費指数は、**建物を建築する際の工事価格の変動**を明らかにすることを目的に作成されており、物価としての建築費の時点間や地域間での比較や、建築費の動向に関する時系列的な観察が可能です。

## ■2025 年 10 月分の指数動向（工事原価指数 東京）■

▶集合住宅(RC 造)の指数は、**140.8(暫定値)**と前月比で **0.0%増**、前年同月比 **5.2%増**となった。

【前月からの変動要因】 プラス寄与：電線・ケーブル(材工)[+0.04]、上記以外の建築細目[+0.00]の 2 細目  
(対純工事費指数) マイナス寄与：ナシ

▶事務所(S 造)の指数は、**138.8(暫定値)**と前月比で **0.1%増**、前年同月比 **3.3%増**となった。

【前月からの変動要因】 プラス寄与：電線・ケーブル(材工)[+0.06]、上記以外の建築細目[+0.00]の 2 細目  
(対純工事費指数) マイナス寄与：ナシ

▶工場(S 造)の指数は、**137.4(暫定値)**と前月比で **0.1%増**、前年同月比 **2.7%増**となった。

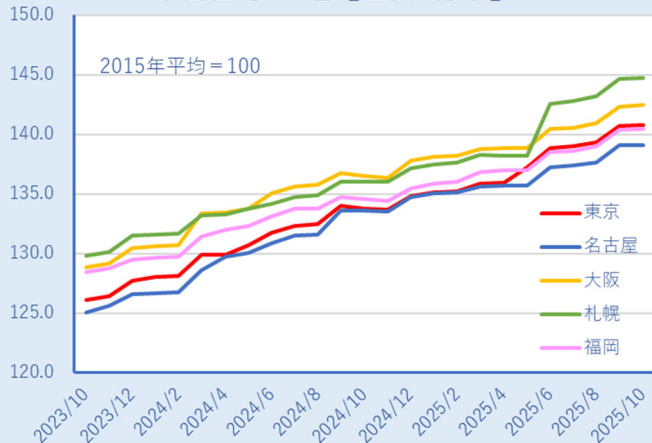
【前月からの変動要因】 プラス寄与：電線・ケーブル(材工)[+0.08]、上記以外の建築細目[+0.00]の 2 細目  
(対純工事費指数) マイナス寄与：ナシ

▶住宅(W 造)の指数は、**144.0(暫定値)**と前月比で **0.0%増**、前年同月比 **3.3%増**となった。

【前月からの変動要因】 プラス寄与：電線・ケーブル(材工)[+0.02]、上記以外の建築細目[+0.00]の 2 細目  
(対純工事費指数) マイナス寄与：ナシ

## ■工事原価指数グラフ■

集合住宅RC造【主要5都市】



※2025 年 9～10 月の指数は「暫定値(P 値)」です。

## ■工事原価指数値■

集合住宅 RC 造【主要 5 都市】

※2015 年 = 100

| 年月       | 東京      | 名古屋     | 大阪      | 札幌      | 福岡      |
|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 2024年10月 | 133.8   | 133.6   | 136.5   | 136.0   | 134.6   |
| 11月      | 133.7   | 133.5   | 136.3   | 136.1   | 134.4   |
| 12月      | 134.8   | 134.8   | 137.8   | 137.1   | 135.5   |
| 2025年1月  | 135.1   | 135.0   | 138.2   | 137.5   | 135.9   |
| 2月       | 135.2   | 135.1   | 138.2   | 137.7   | 136.0   |
| 3月       | 135.9   | 135.6   | 138.8   | 138.3   | 136.9   |
| 4月       | 136.0   | 135.7   | 138.9   | 138.2   | 137.0   |
| 5月       | 137.3   | 135.7   | 138.9   | 138.2   | 137.0   |
| 6月       | 138.9   | 137.2   | 140.4   | 142.5   | 138.5   |
| 7月       | 139.0   | 137.4   | 140.6   | 142.8   | 138.6   |
| 8月       | 139.3   | 137.7   | 140.9   | 143.2   | 139.0   |
| 9月       | P 140.7 | P 139.1 | P 142.3 | P 144.7 | P 140.4 |
| 10月      | P 140.8 | P 139.1 | P 142.5 | P 144.7 | P 140.5 |

■主な指数動向寄与細目（東京）■ 詳細な市況は <https://www.kensetu-bukka.or.jp/> をご覧ください。

プラス寄与

原材料である銅の世界的相場が上昇したことにより、電線・ケーブル類の製品価格が上伸し、指数動向のプラスに寄与した。

マイナス寄与

なし



【お問合せ先】※「建設物価 建築費指数」は建設物価調査会の登録商標です。転載・二次利用には出典を明示してください。

一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 経済研究課 Tel : 03-3663-7235

東京都中央区日本橋大伝馬町 11 番 8 号 フジスタービル日本橋 E-mail : econ@kensetu-bukka.or.jp

詳細な指数はコチラ → [https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu\\_kentiku/](https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_kentiku/)